イウ	四年五月七日		平成二十	3	様	動 真 物 園	園長 宮本 真一かがやきの森動物園	2	平川春美	中央小学校	1
	よ う。 ・ ウ	きまし.	その番号を書きま	<b>「書き</b> 」	<b>【手紙の下書き】</b>	っ。	からそれぞれーうとしています	での中で書こ		いですか。次平川さんは、	_
80字 60字										•	
い日時をはがきに書いてもらう。	のつごうがよ	という。	で、宮本 で、宮本	日曜日で まとめ	上曜日かつ 上曜日かつ 上曜日かつ	変えない   月の土曜	とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょうつに、六十字以上、八十字以内にまとめて書くこと。できる場合→六月の土曜日か日曜日で、宮本さんの中のはがきを返事に使ってもらう。	よう。と   1   1   1   1   1   1   1   1   1		【平川さんが書いたメモ】 <ul><li>●返事のもらい方…ふ。</li><li>●返事の内容 …ほ、</li><li>〈条件〉</li><li>○ 「お返事には、」には、</li><li>※◆の印から書きまし</li></ul>	
に合わせて書きましょう。	ん <b>が書いた</b>							ウ		名前や日付など	
こついて書こうとしています。そつ『耳』よらどのようにして返事をもらうかというこ平川さんは、本文の『B』の中に、宮本さん	ニー 平川さん			1				ア		内容)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
もよく分かりました。	ないないとがしています。	6 5 7	だ ど 時 につ		7  1   4   ~	た 気をいただ ま う に し ま う に し ま う に し ま ら ら し た う に う た う た り た り た り た り た り た り た り た り た	れからもお ますが、ご もおいた もお	まおかけ を確かし こし話め	できるだけ早くおできるだけ早くおかりをおかります。	<b>末文</b>	( <b>■</b>
<ul><li>動物の種類や名前、それらの特の動物の種類や名前、それらの特になるよる。</li><li>かりやすい発表になるよ本さんのお話やこれまで調べたをしていただきたいと思います事の喜びやご苦労なとについて</li></ul>			。   ま だ   し し こ	思いますっていた	は し わ せ	た で に だ 大 ウ け 変 か	が、お返事をが、お返事を	',   h\ \	お返事には、おおします		
two of the office of the off	<b>引動 な事先 ぴんの ない さんの これ これ ていまた これ ていまた これ ていまた これ ていまた これ ていまた これ </b>	事   こ   で   先   に   と   は   生	わしの の が   の 前 田		た。	がえまし がえます	今日は、宮本さんにお願いがあり、手紙を書きました。今日は、宮本さんにお願いがあり、手紙を書きました。 いてくわしく調べて発表しようと考えました。 かたしたちのグループでは、動いてくわしく調べて発表しようと考えました。	ならくを差がさについて、	今日は、宮本ヤ から事前に連ら から事前に連ら ついてくわしく	本文 (中心になること) (手紙を出す理由 へ やお願いする	————————————————————————————————————
	1つ選しぐ、くつ番号 うとしています。	春   は   わ	一組の平川春		日はおいそが上げた、六	いますか。	お元気でいらっしゃいまれた気でいらっしゃいまれたしいただき、ありがおこしいただき、ありがしい季節となりました。生	お元気しい季なれた気	【手紙の下書き】 ・中央小学校までおこ中央小学校までおこった。	など のしょう のしょう	■前文 (はじめ) 手筋分
これを読んで、あとの問いに答えましょう。ました。次は、代表の平川さんが【 <b>手紙の構</b> じました。平川さんのグループでは、先月、学	° 1 1	下書き】です	<b>【手紙の下書き】</b> ですの発表し合うことによる	るたい	願いすら	<ul><li>訪問をお願</li><li>との大切さ</li></ul>	物園への園長の	(ている、動)の学級では、		成】をもとにしながら書級に招いた「かがやきの中央小学校の平川さん	1
	4 即	番 ———— 名前		組	年		3	【活用編】	国語	力だめしミニプリン	Jen -

四年五月七日 ア 3 イ 1 ウ 2		平成二十	3	様			園長 宮本	2	春組美	平川 春:	中央小学校	1
<b>イ」・□ウ</b> □の中に、どのような内容を書くと	ŧ 📙	その番号を書きま	<b>書き】</b>		つ選ん	からそれぞれ一つ選んで、 うとしています。 <b>【手紙の</b>	からそれ	の書中こ	から3までの中からそれの後付けを書こうとして	の <b>1</b> 紙	いですか。次平川さんは、	<b>=</b>
い ご 、 さ い 方 い 所 月 。	さっぱだ	だご合く	きんる使	書 さ け お	に 宮 た き お 本 だ を	き `いが	は 日 せ の が で て は	の曜さ中	を か う う そ 日 問 の	時日ほと	い 日曜 `う	例
のつごうがよい日時をはがきに書いてもらう	ر کا این این این این این این این این این ای	, で 書 く 本	************************************	リ マ 書き 日か日 日か日	、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	とちゅうで行を変えないで、 <b>くように、六十字以上、ハ</b> で言葉)を用いて書くこ. 同ができる場合→六月の	- のはが - のはが - で行を変	とちゅう <b>す言葉</b> ) <b>すうに</b>	の印から書きましょう。とちゅうで行を変え 「お返事には、」に続くように、六十字: 一件〉 本の内容 …ほう問ができる場合→ 事の内容 …ほう問ができる場合→ 事のもらい方…ふうとうの中のはがき	相 写 事 手 に は 、 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	<ul> <li>※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続</li> <li>●返事の内容 …ほう問ができる場合→六月の土団</li> <li>◆返事の内容 …ほう問ができる場合→六月の土団</li> <li>◆返事の内容 …ほう問ができる場合→六月の土団</li> </ul>	
に合わせて書きましょう。 に合わせて書きましょう。												
$\propto$ / $\sim$			1					ア			後付け (手紙の最後に付ける 内容)	■ <b>後付</b> (手紙の名前
		いかつい	( )	ておます。 へうかが	を い に そ し ち し け だ ま ら	らもお体に気をつけてお過ごしいただき、そちらへうかがうていただけますよう	かずしてい	すか 電 雅 こし 話 め	願わばのし	しくごきる事 顔わだの	<b>本文</b>   (終わりのあいさつ)	■ (終わり) 相 手 手 手 き 変流
とてもよく分かりました。でいる動物の種類や名前、それらでして、分かりやすい発表にないるもせて準備を進めているがいる動物の種類や名前、それらいるがまをしていただきたいと思いの宮本さんのお話やこれまで調の宮本さんのお話やこ苦労なとにつる仕事の喜びやご苦労なとにつ		せ く ん こ が と	います。 すっまだ	ればと思いがわせてい	- ただけ、 で大変申が れ、	-   た   で   に		どう  度	にててめに	は すきなの事がいた		
からはすりまざっごだみよごこか園の仕事をはじめられたきっさんにも知ってほしいと考えまについて、わたしたちだけでな日、宮本さんが話してくださっんで、その番号を書きましょう。	「「と」は、「生」	た。たん任の前田先生 いごとに発表し合うこと いごとに発表し合うこと した。たん任の前田先生	物と関われて	°   t   7   1   1	A 考えました。 ますが、 大がループでは	うちのたかと思い 考が、と思い えルをいい	宮本さんにお願いがあり宮本さんにお願いがありった。そこで、わたしたちの大切さについて調べたりしく調べて発表しよう	ならくを差本さんにおってく調べて	11 1 1 2 0 1 - 1 1	ついてくしと前に、	<b> 本文</b> (中心になること) 手紙を出す理由 へ やお願いする	■ (中心に ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
もふさわしいものを、次の1から4までの中からうとしています。 「A」の中に入る内容として最宮本さんに教えてもらいたい具体的な内容を書こ平川さんは、【手紙の下書き】の本文の一部に、	美  `  ざ	の平川春	年 した。 も しい中、	ますか。 ますか。 ますか。	ますか。	しゃいます。一点では、おりがと、ありがと、これに、先日	お元気でいらっしゃ代表してお礼の言葉おこしいただき、あしいただき、あ	お元気でいた。	です。その後、お元気でいらっしゃいますか。その後、お元気でいらっしゃいますか。その時、学級を代表してお礼の言葉を申し上げた、六年一組の平川春美中央小学校までおこしいただき、ありがとうございました。わたしは、本々の緑が美しい季節となりました。先日はおいそがしい中、わざわざ紙の下書き】	【手紙の下書き】 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	構成】 構成】 「	【手紙の (はじめ 季節
です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。とにしました。次は、代表の平川さんが <b>【手紙の構</b> とにしました。平川さんのグループでは、先月、学	<b>き</b> こと	<b>【手紙の下書き】</b> ですめて話を聞くことになる。		いする	訪問をお願 との大切さ	ののこ	動物園の園長	動物園学級で	もとにしながら書いている、動物園へいた「かがやきの森動物園」の園長小学校の平川さんの学級では、働く	にしながでの平川	成】をもとにしながら書いて級に招いた「かがやきの森動中央小学校の平川さんの学	1
解答	名前	番	組	·	年		3	活用編	国語【活用編】③	- 小学 フリント	力だめしミニプリ	ħ